

第16回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会実施報告書

平成17年7月29～30日に別府市つるみ荘において、第16回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会が行われました。本会は、講演、各研究のポスター発表、親睦会などのプログラムを通して産学を交えた若手研究者の交流・意見交換を行うことで、その後の研究活動に対する啓発を促すことを目的としています。参加者総数は126名、特別講演1件、Q-NET企画1件、ポスター発表86件で盛況のうちに終わりました。本年度は、化学工学会九州支部学生賞審査会も同時開催されました。

ポスター発表では、参加者全員の審査により下記の優秀発表者9名をポスター賞として表彰いたしました。これらの発表者には2日目総合討論において塩盛 Q-NET 会長より賞状と副賞が手渡されました。ここに受賞者の栄誉を称えます。

特別講演

「大麦焼酎製造業におけるパラダイムシフト
～産業廃棄物から機能性食品へ～」

大麦発酵研究所株式会社 代表取締役社長
三和酒類株式会社 取締役

大森俊郎 氏

Q-NET 企画

「研究のテーマや場所を変えたときのメリットとデメリット」

佐賀大学 助手 川喜田英孝 氏

ポスター賞受賞者（演題順、敬称略）

長松翔太郎（大分大学）

乳化液膜を用いた金属ケイ酸塩壁マイクロバルーンの調製

猿渡康允（大分大学）

エマルションを利用した酸化チタン包括球状粒子の調製

尾堂由佳（鹿児島大学）

単一の光学系を用いた異なる蛍光物質による二色レーザー誘起蛍光法に関する研究

田貝泰之（宮崎大学）

マグネタイト微粒子を用いたヒ素除去技術の開発とその吸着機構の解明

坪田真弥（鹿児島大学）

内核に酵母を固定化するカプセル型マイクロバイオリクターの不斉還元に関する基礎的研究

開 麻衣（九州大学）

DNA を用いたリポソーム会合体形成と外部刺激による制御

橋本一郎（九州大学）

細胞機能測定のための細胞包括カプセルの開発

水城秀信（北九州市立大学）

脂肪酸塩／アミノカルボン酸系キレート剤が形成するゲルの構造解析

上木原健太（鹿児島大学）

同心細線型コロナ放電反応器によるアンモニア分解特性について



ポスター賞授賞式風景

（討論会幹事 通阪栄一）